



公立大学法人 公立鳥取環境大学

環境方針

理念

公立鳥取環境大学は、「人と社会と自然との共生」の実現に貢献する有為な人材の育成と創造的な学術研究を行うことを、基本理念とする。

方針

1. 本学の活動に関わる環境への影響を認識し、環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに、環境マネジメントシステムの継続的改善を図る。
2. キャンパス内の全ての活動において、環境関連法規、規則、条例及び本学が同意するその他の要求事項を順守し、評価する。
3. 本学の活動に関わる環境への影響のうち以下の項目を重点項目とし、人と社会と自然との共生を取り巻く環境側面の変化を反映した、環境目標、計画を設定し、定期的に見直しする。
 - (1) 公立鳥取環境大学基本理念に基づく教育及び研究に取り組む。
 - (2) 環境保全の活動を積極的に推進することで地域社会への貢献を目指す。
 - (3) 本学及び地域の脱炭素化に向けた取組を推進する。
4. 環境保全活動の有効な実施のため、教職員、学生並びにキャンパス内に常駐する関連協力業者に、環境方針の周知、環境教育及び自主的リスク管理（例：感染症、地震や洪水などの自然災害等への対応）に向けた啓発を行う。
5. この環境方針は一般の人々が入手可能な状態にする。

2024年6月1日

公立大学法人 公立鳥取環境大学

理事長

小林朋道